

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況（連結）

平成 15 年 8 月 11 日

上場会社名 グローリー工業株式会社 上場取引所 東証・大証
 コード番号 6457 本社所在都道府県 兵庫県
 (URL <http://www.glory.co.jp/>)
 代表者 代表取締役社長 西野秀人
 問合せ先責任者 経理部長 田中修 TEL (0792) 97-3131

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度に : 有 引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用
 おける認識の方法との相違の有無 : してあります
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
 監査法人による監査は受けておりません。

2. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(単位 百万円：未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 3 月期第 1 四半期	27,540	2.1	1,593	30.9	1,506	36.2
15 年 3 月期第 1 四半期	26,963	-	2,305	-	2,359	-
(参考) 15 年 3 月期	117,287		8,641		8,251	

(注) 売上高、営業利益、経常利益におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期のわが国の経済は、株価上昇や雇用情勢の一部改善などの明るい兆しはみられたものの、景気は引き続き低調な推移でありました。

このような一般景況の中で、当社の関連市場である金融業界につきましては、合理化投資に対する需要や平成 16 年上期に発行が予定されている新紙幣に対応した機器の先行需要により順調に推移いたしました。流通業界につきましては、省人化投資に積極的な警備保障会社向けの機器の需要やスーパーマーケット向けのレジつり銭機の需要は順調に推移いたしました。これらを主因として、当第 1 四半期における売上高は 275 億 4 千万円（前年同期比 2.1% 増）となりました。利益につきましては、新紙幣発行に伴う事前対応費用の増加により、営業利益は 15 億 9 千 3 百万円（前年同期比 30.9% 減）、経常利益は 15 億 6 百万円（前年同期比 36.2% 減）となりました。

(2) 主な資産・負債（連結）の変動状況

	現金及び預金	受取手形及び 売掛金	たな卸資産	支払手形及び 買掛金	短期借入金
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
16 年 3 月期第 1 四半期	49,167	27,920	25,478	12,690	19,147
15 年 3 月期第 1 四半期	49,714	30,885	22,854	14,927	20,568
(参考) 15 年 3 月期	54,260	28,423	21,781	13,294	19,005

〔主な資産・負債（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期末の主な資産・負債は前第 1 四半期末と比較し、前第 1 四半期末日が金融機関の休日であったことから受取手形及び売掛金、支払手形及び買掛金が減少しました。また、たな卸資産は、平成 16 年上期発行予定の新紙幣対応のための増産により増加いたしました。

(参考 1) 四半期個別経営成績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
16 年 3 月期第 1 四半期	15,356	848	2,412

3. 平成 16 年 3 月期の連結及び個別業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

業績予想につきましては、連結、個別ともに平成 15 年 5 月 16 日公表の数値を修正しておりません。